

例1 p101

n 本の直線, 交点 a_n 個 である.

1本の直線 交点はないのである.

$n=1$ のとき, $a_1 = 0$... ①

また, $(n+1)$ 本目の直線 l_{n+1} は, 交点 n 個
を切る.

$$a_{n+1} = a_n + n \quad \dots ②$$

②より $a_{n+1} - a_n = n$ である. 数列 $\{a_n\}$ の
階差数列の一般項は n

よって $n \geq 2$ のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} k$$

$$= 0 + \frac{1}{2}(n-1)(n)$$

$$= \frac{1}{2}n(n-1) \quad \dots ③$$

③より, $n=1$ のとき

$$a_1 = \frac{1}{2} \cdot 1 \cdot (1-1) = 0$$

よって ①と一致するから, ③は $n=1$ のときも成り立つ.

$$\therefore a_n = \frac{1}{2}n(n-1) \quad (n \geq 1)$$

$$\sum_{k=1}^n k = \frac{1}{2}n(n+1)$$